

那須温泉ファミリースキー場の運営は。



農作業の高効率化

家族連れてにぎわう
那須温泉ファミリースキー場

問 当スキー場の運営は、指定管理者への移行が予定されているが、その進捗状況は。

観光商工課長 平成28年4月1日から平成31年3月31日の期間、那須未来株式会社を指定管理者として、年度内に協定を結ぶ考えである。

問 運営移行に伴う改善点などは。

観光商工課長 まずは経費の節減。それと民間ならではのサービスの向上。具体的には未就学児など多くの家族連れに対応するパトロールの増員。それと地元特産品の販売、さらに丸駐車場からの送迎サービスなどを計画している。

問 リフト券とそれに伴う設備改善の考えは。

観光商工課長 現在の自動改札システムは更新の時期に来ており、それに伴う経費やトラブル発生時の人員の配置などを踏まえ、今後検討していく。

町 指定管理者へ。

町の農業政策は。

問 今後、町の農業政策は。

農林振興課長 町農業公社を設立して農地の流動化の促進、担い手の育成確保など農業振興と農村の活性化を図ることを考えている。

問 新規就農者や親元就農者への支援策は。

農林振興課長 経営の安定を支援する青年就農給付金

や今年度から要件が緩和された支援制度などを親元就農者へ有効活用させたい。

問 地域の担い手確保、育成の考えは。

町長 町の主要産業の一つである農業は、現在大きく

揺れ動いている。また、そのような農業後継者の自立支援を目的として町農業公社の設立を考えている。

これから町農業は認定農業者制度や人・農地プランの中心経営体に登

町農業公社の設立を計画。

や今年度から要件が緩和された支援制度などを親元就農者へ有効活用させたい。

問 地域の担い手確保、育成の考えは。

町長 町の主要産業の一つである農業は、現在大きく

揺れ動いている。また、そのような農業後継者の自立支援を目的として町農業公社の設立を考えている。